



第106回 日本病理学会総会

The 106th Annual Meeting of the Japanese Society of Pathology



第106回日本病理学会総会 スイーツセミナー(SS5)ご案内

非小細胞肺がん遺伝子診断の最前線

- The front of molecular diagnosis in non-small cell lung cancer -

日時

2017年 4月28日(金) 15:50~16:30

会場

F会場(京王プラザホテル4階・花A)

座長

後藤 功一 先生

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科長
サポートティプケアセンター長
LC-SCRUM-Japan研究代表者

演者

松本 慎吾 先生

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 医員
先端医療開発センター トランスレーショナルリサーチ分野 併任
LC-SCRUM-Japan研究事務局

[内容]

本邦において、2013年から行われている肺がん遺伝子スクリーニングプロジェクト「LC-SCRUM-Japan」におけるゲノムバイオマーカーのスクリーニング結果のご紹介とともに、「EGFR、ALK、ROS1などのバイオマーカーを有する肺がんの特徴や最適治療について整理し、最新の非小細胞肺がん遺伝子診断フローをご紹介いたします。

株式会社理研ジェネシス 企業展示のご案内

2017年4月27日(木)~29日(土)
京王プラザホテル4階・花BCD併設展示会場 シスメックス株式会社ブース内



お問合せ: 株式会社理研ジェネシス 営業・企画部 大井、酒井、佐藤
TEL: 03-5759-6042 E-mail: info2@rikengenesis.jp

共催: 第106回日本病理学会/株式会社理研ジェネシス

- 学会会場 -

製造販売承認番号22900EZX00002000

クリゾチニブの非小細胞肺がん患者への適応の判定を補助

OncоГuide AmoyDx ROS1融合遺伝子検出キット

2017年1月31日付で理研ジェネシスは、体外診断用医薬品「OncоГuide AmoyDx ROS1融合遺伝子検出キット」の国内における製造販売承認を取得しました。本製品は、クリゾチニブの対象疾患である、ROS1融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺がんの患者の治療の際の診断に使用されることを予定しております。

本キットの特徴



- 多様な検体種の測定が可能
腫瘍細胞の存在が確認されたFFPE組織、新鮮凍結組織、細胞診検体、又は細胞診検体由来FFPEセルブロックから抽出したRNA
- 高い検出感度
RT-PCR (reverse transcription polymerase chain reaction) 法を使用しており、検出感度が非常に高い

販売名 OncоГuide AmoyDx ROS1融合遺伝子検出キット

一般的の名称 ROS1融合遺伝子検出キット

製造販売業者 株式会社理研ジェネシス

第106回日本病理学会総会会期中、
京王プラザホテル4階併設展示会場(花BCD)
No.12システムックス株式会社ブースにて
こちらの製品をご案内いたします。

HORIZON DIAGNOSTICS

HDx 分子診断用標準サンプル

ACMG、CAPおよびNY州ガイドラインに準拠した、
合成核酸を含まないヒトゲノム精度管理物質

EGFR T790M

ALK-ROS1-RET RNA FFPE

PD-L1, HER2 IHC Slide

BRCA Germline&Somatic



For Research Use Only